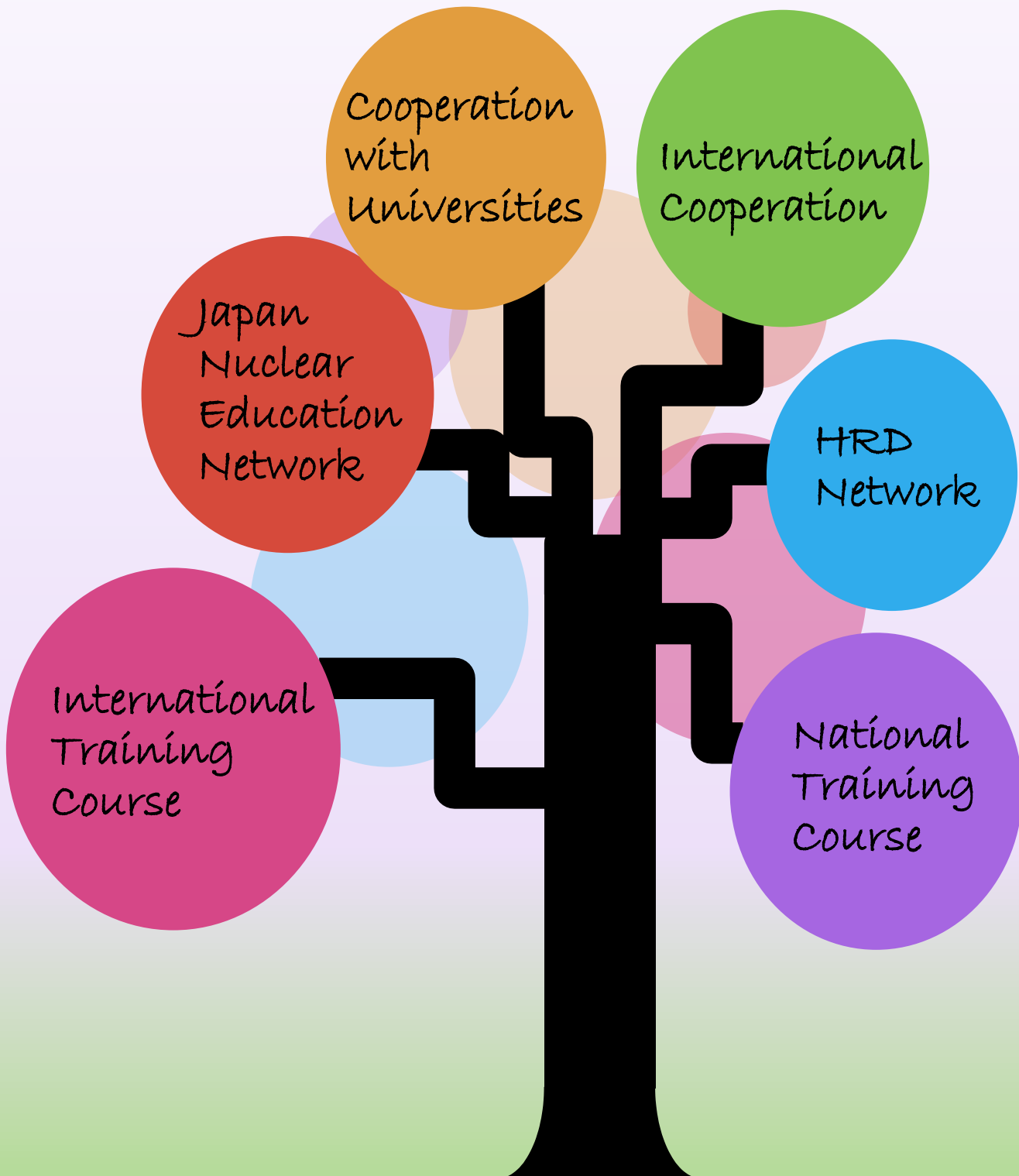


未来へげんき

To the Future / JAEA

原子力人材育成センター

Nuclear Human Resource Development Center



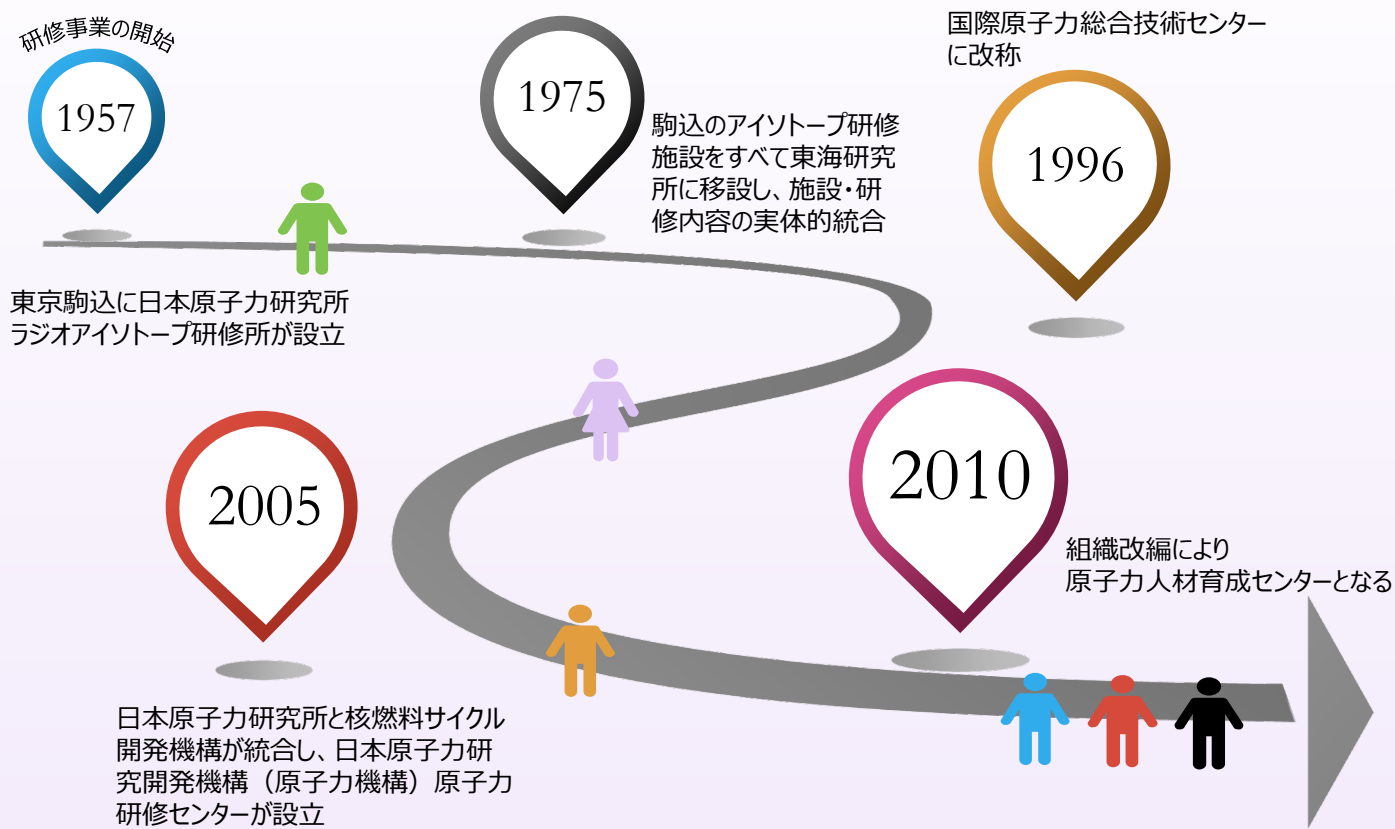


研修講義棟

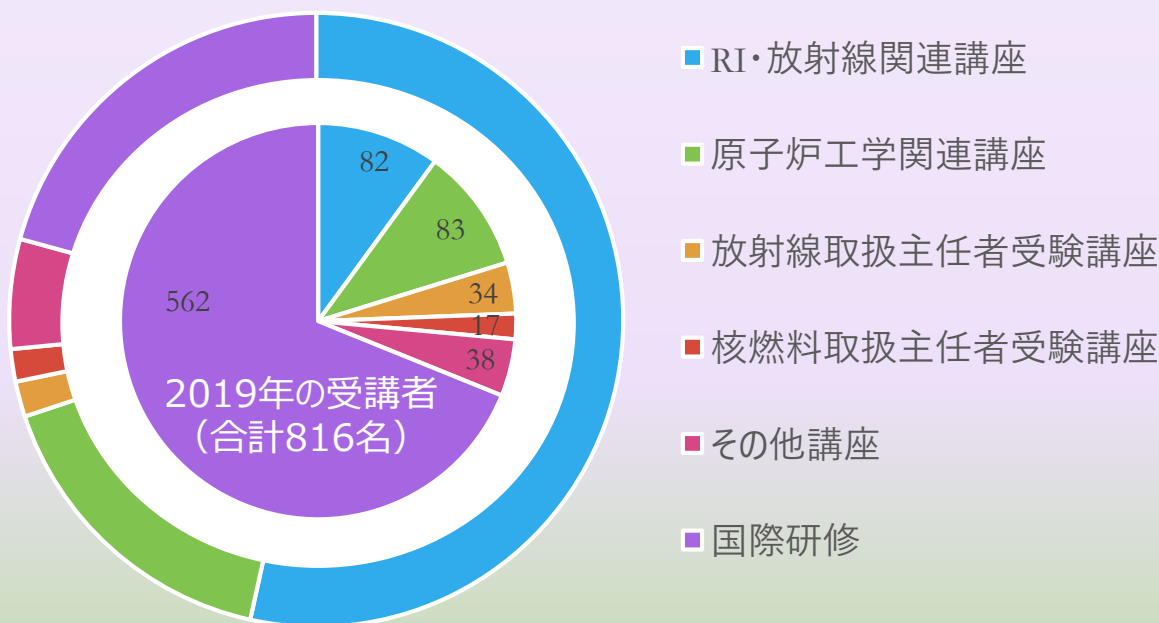
原子炉特別研究棟



センターのあゆみ



講座受講者累積数



累積受講者数は約67,000名にのぼります。

国内研修

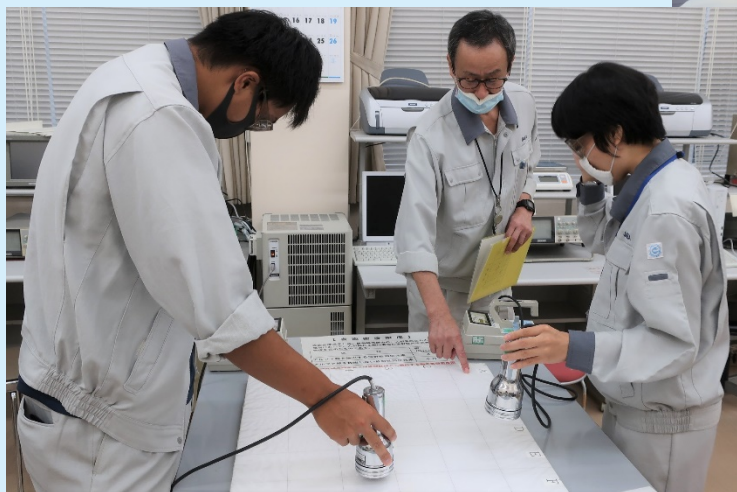
プロの講師陣が心を込めて
あなたをサポートします

幅広い種類、レベルに応じた講座を開催し、原子力技術者を育成しています

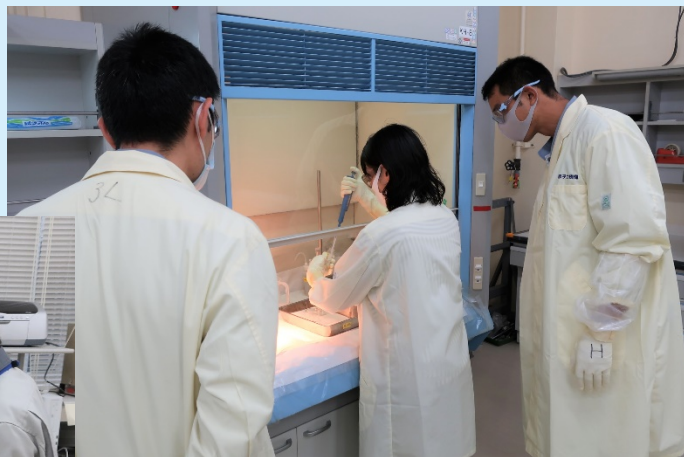
定期開催講座

RI・放射線技術者の養成

- ・放射線安全管理コース
- ・放射線防護コース
- ・放射線基礎課程



サーベイメータの取扱い実習



非密封RI取扱実習
(フード作業)

登録資格講習

- ・第1種放射線取扱主任者講習
- ・第3種放射線取扱主任者講習

原子力エネルギー技術者の養成

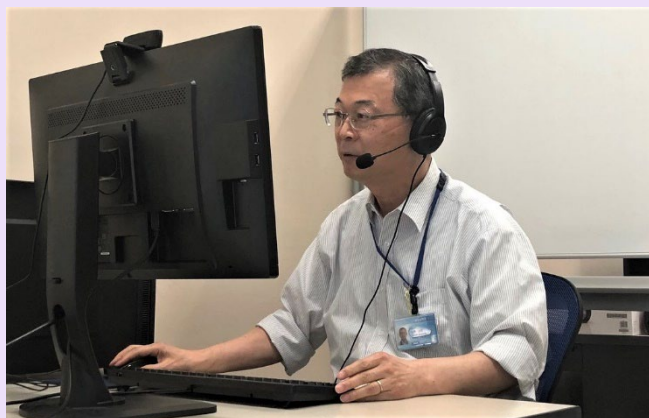
- ・原子力・放射線入門講座
- ・原子炉研修一般課程（前期）



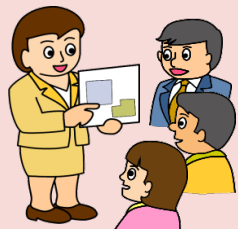
原子炉
シミュレータ

国家試験受験講座

- ・原子炉主任技術者
- ・核燃料取扱主任者
- ・第1種放射線取扱主任者



講義（オンライン配信）



リスク
コミュニケーション
基礎講座

主な実習設備

～見て、測って、グラフを書いて、手を動かし、考えることを重視～

RI・放射線関係



ゲルマニウム半導体検出器
～ガンマ線核種の分析法を学べる～

液体シンチレーションカウンタ
～トリチウム等の分析法を学べる～

原子力エネルギー関係



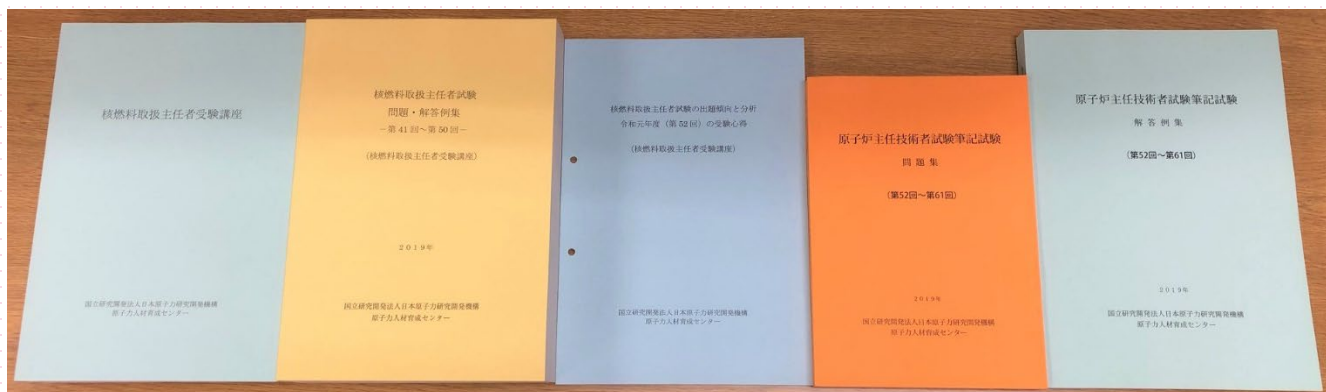
沸騰熱伝達装置 ～バーンアウト*が見られる～

中性子減速拡散実験装置

研修テキスト例

*伝熱面が蒸気で覆われることにより高温になる様子

～中性子の発生から減速・拡散・吸収がイメージできる～



～プロの講師陣によるオリジナルのテキストで学べる～

国際研修

アジア諸国における原子力分野の人材育成を行うことで日本国内の原子力施設立地地域がアジア諸国の国際交流拠点となることを目指し、1996年から文部科学省からの受託事業として講師育成事業を実施しています。当初2カ国であった参加国は、現在11カ国となりました。

アジアの講師を育てる 「講師育成研修」



原子炉工学コース：シミュレーター実習

講師育成研修は、原子炉工学、原子力/放射線緊急時対応、環境放射能モニタリングの3分野において技術指導ができる講師を育成する研修です。講師として必要な基礎知識の習得を目指します。

期間：3週間または5週間

場所：茨城県東海村



原子力/放射線緊急時対応コース：緊急時対応訓練



環境放射能モニタリングコース：土壌試料採取

講師のレベルアップを目指す 「講師育成アドバンス研修」

講師育成アドバンス研修は、講師育成研修3分野（原子炉工学、原子力/放射線緊急時対応、環境放射能モニタリング）における、フォローアップ研修講師のレベルアップを図る研修です。高度で専門的な知識や技術を習得することを目指します。

期間：1.5週間 場所：茨城県東海村

各国の原子力人材を育成する 「フォローアップ研修」



ベトナム：原子力放射線緊急時対応コース

フォローアップ研修は、講師育成研修修了生の母国で開催する研修です。修了生が中心となって研修を運営し、講師を務め現地の参加者に日本で学んだ知識や技術を広く伝えます。研修には日本から2名程度の専門家を派遣して講義や技術指導を行い、修了生が一人前の講師になれるようフォローアップします。これにより、各国の研修の自立化を目指します。

期間：1～3週間

場所：研修参加国



マレーシア：原子力放射線緊急時対応コース

技術者・専門家を育てる 「原子力技術セミナー」

原子力技術セミナーは、原子力プラント安全コース、原子力行政コース、原子力施設立地コースの3コースを福井県敦賀市で、放射線基礎教育コースを茨城県東海村で開催します。各分野における専門性を高めることを目指します。

期間：1～4週間

場所：福井県敦賀市及び茨城県東海村



放射線基礎教育コース：除染実習

参加国

講師育成研修、講師育成アドバンス研修 フォローアップ研修

バングラデシュ	モンゴル
インドネシア	フィリピン
カザフスタン	タイ
マレーシア	トルコ
	ベトナム

原子力技術セミナー

サウジアラビア	スリランカ
---------	-------

累積研修生数

1996年度～2020年度

講師育成研修	637	名
フォローアップ研修	5,680	名
原子力技術セミナー	519	名

講師育成事業の詳しい内容については、ホームページをご覧ください。



https://nutec.jaea.go.jp/international_training.html

大学との連携・協力

機構の施設・設備、多分野にわたる専門家を最大限に活用し、大学等の原子力教育を支援しております。

連携大学院方式等による協力

主に、20大学院と教育・研究への協力に係る協定を締結し、機構の研究者や技術者を客員教員として派遣しております。また、連携大学院方式に基づき、その客員教員が学生を受け入れ、直接、教育・研究指導に当たっております。中には、学位論文の指導を受けている学生もいます。



講師派遣



大学院等

学生の受入れ

学生受入制度の運用

我が国の原子力人財の育成に資するため、高等専門学校4・5年生及び大学学部生・院生を受け入れています。目的や能力に応じて受け入れることができるよう、四つの受入れ身分（特別研究生・学生研究生・学生実習生・夏期休暇実習生）があります。数日程度から最長1年間の受入れが可能です。ここ数年で400名程度の学生を受け入れました。受け入れる学生は各部／センターの研究現場に配置され、各分野の専門家の指導の下で、研究や実習を行うことができます。大学にない装置などを使用することができ、また、自己啓発の良い機会となるため、好評を博しております。

国立研究開発法人
日本原子力研究開発機構

学生受入制度のススメ

Step Up!

体験談も収録

「原子力機構ってお堅そう」「隔離された環境で黙々と研究？」
「ハイレベルでついていけないかも」
これを読めばそんな疑問や不安も解消！？」



JAEA RESEARCH FELLOWSHIP

申込締切 2021.1.8 (Fri) 当日消印有効

令和3年度 特別研究生募集中

JAEAの研究者・技術者の指導を受けられます！
コロナ禍で研究の機会が減っている中、チャンジしませんか？

原子力は、総合科学です。化学、機械、材料、地球・環境、物理、放射線など、多様な分野から成り立っています。今回は、そのような分野から74件の研究テーマを用意しました。原子力機構の充実した研究環境と専門家の研究指導の下で研究し、自分を高めてみませんか？そして、我々に、原子力の世界に、新しい風を吹き込んでください。今こそ、共に歩み、変わる時です。
Now is the time for us to change!

令和3年度 特別研究生募集ページ
<https://www.jaea.go.jp/saiyou/internship/59/>

(JAEA) 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
原子力人材育成センター
お問い合わせ: 029-282-6460

学生受入制度の御案内はコチラ <http://nrec.jaea.go.jp/universitycoop/>



学生受入制度のパンフレット「Step Up!」はコチラから。
「JAEA」「Step Up」で検索することも可能。

大学等のニーズに応じた受入れ

大学等から要望があれば、ニーズに応じて様々な実習や施設見学などを組み合わせ、受入れの内容を提案いたします。10～100名程度の範囲内で対応が可能です。こちらの受入れは有料です。ご興味をお持ちの場合は、お気軽にお問合せください。

原子力分野における大学連携ネットワーク（JNEN）活動

原子力機構と7大学（東工大・金沢大・福井大・岡山大・茨城大・大阪大・名古屋大学）が大学連携ネットワーク（JNEN: Japan Nuclear Education Network）を組織し、各大学共通の教育カリキュラムを検討・運営しています。JNENでは、インターネットを通じた遠隔講義を実施しており、また、夏期集中講座や核燃料サイクル実習など、実地での実習も行っています。これにより、各大学は、学生に対し相互補完的・俯瞰的に、原子力分野の教育を教授することができます。



遠隔講義



環境試料測定実習

東京大学原子力専攻への協力

東京大学に専門職大学院として設置された工学系研究科原子力専攻の教育に関し、以下の点で協力しています。

- 原子力機構の研究者等を講師として派遣
- 原子力専攻の学生を主に原子力科学研究所で受け入れ、講義、実験実習、施設見学などを実施



東京大学原子力専攻

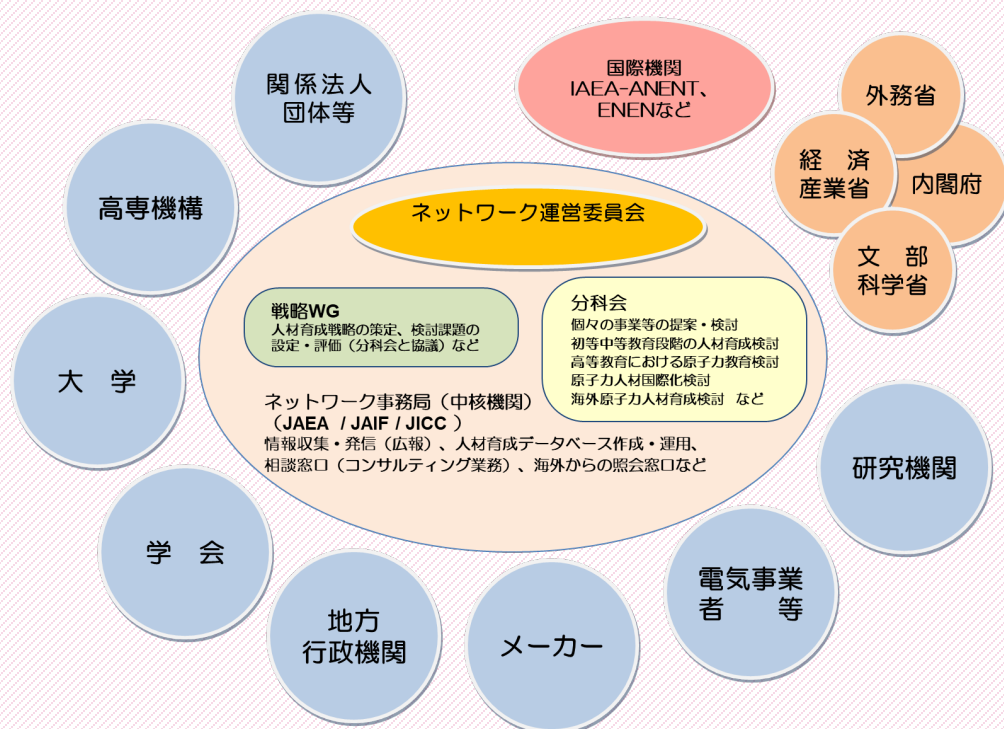
Nuclear Professional School, The University of Tokyo

原子力人材育成ネットワーク

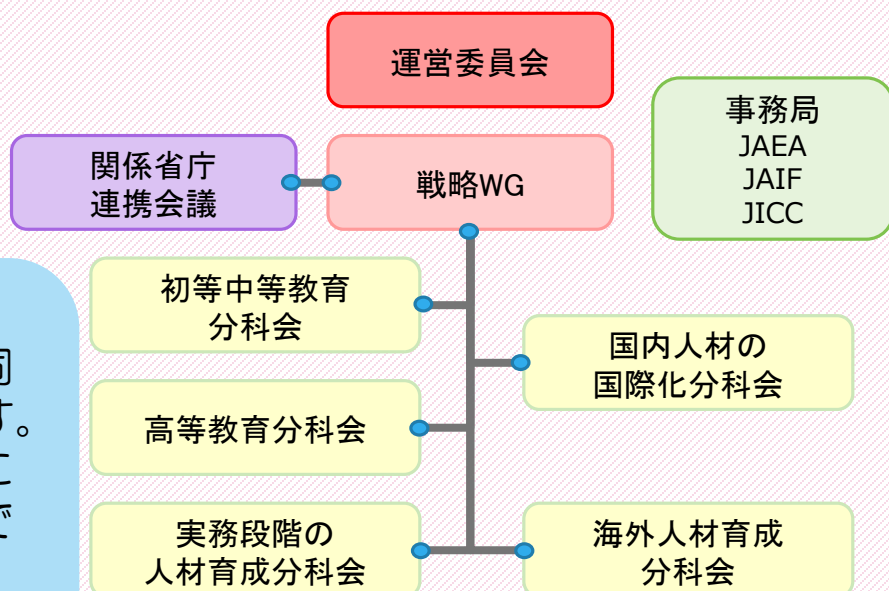


産官学での連携協力を目指し、2010年に設立されました。
未来を見据えた原子力人材育成を推進します。

原子力人材育成ネットワークの体制



省庁、メーカー、大学など83機関が参加



原子力産業協会等と共同事務局を運営しています。原子力人材育成のために必要な様々なフェーズでの会議体があります。

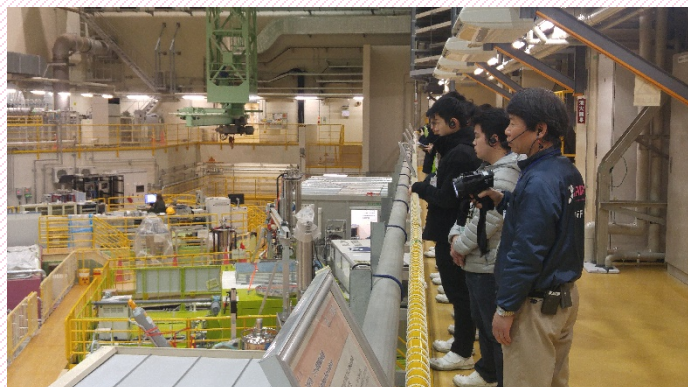
国内外の原子力マネジメント育成を目指す 「Japan-IAEA Nuclear Energy Management スクール」の開催



将来の原子力エネルギー計画を策定・管理するリーダーとなる人材の育成を目的に、平成24年度より開催しています。今まで30か国から参加され、約260人の卒業生を輩出しています。

原子力人材の国際化を目指した 「原子力国際人材養成コース」の開催

原子力への興味喚起を目的とした 施設見学会の実施



欲しい情報が得られる体制の構築/ 原子力に関する情報収集と公開

ネットワーク報告会の開催



ホームページ データベース

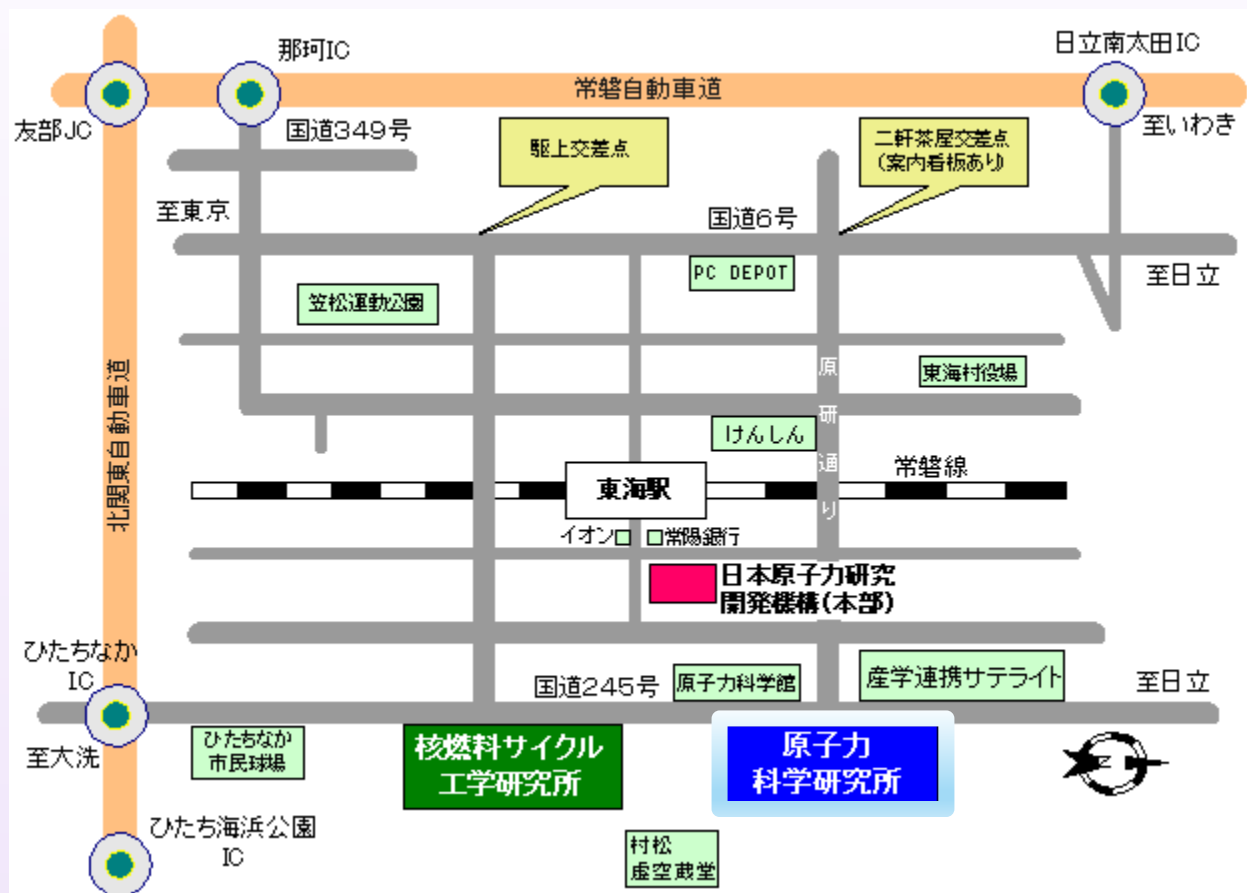
原子力人材育成ネットワーク

- 原子力人材育成ネットワークとは、人材育成への取り組み、研修・施設・講師募集
- ネットワーク活動近況報告
- ネットワーク活動予定表
- 原子力の研修の紹介・提供先
- 原子力の研修の提供先
- 原子力の研修の提供先
- 原子力の研修の提供先

パンフレット
ニュースレタ
Resource
Network

国連機関等応募
の勧め

講座、研修等のお申込みや
ご相談をお待ちしております



• JR 常磐線をご利用の場合

上野駅 ~ 東海駅 約90分 (特急)
いわき駅 ~ 東海駅 約90分 (特急)

• 高速バスをご利用の場合

東京駅 (八重洲南口) から
東海原研前 約160分

• 東海駅からタクシーをご利用の場合

東海駅東口から約3Km 約10分

• 東海駅から路線バスをご利用の場合

東海駅東口から茨城東病院又は海浜公園西口
行き (茨城交通) に乗車し、原研前で下車 約15分

〒319-1195 茨城県那珂郡東海村白方2番地の4
原子力科学研究所内 原子力人材育成センター

Tel : 029-282-5667 Fax : 029-282-6041

E-mail : nuhrdec-hp@ml.jaea.go.jp

ホームページ : <http://nutec.jaea.go.jp>